

# あつまるホールディングス NSP山鹿工場

Atsumaru Holdings NSP Yamaga Factory

No. 12-055-2018作成

新築/外構・景観  
工場・物流施設

|       |  |              |             |                            |              |            |
|-------|--|--------------|-------------|----------------------------|--------------|------------|
| 発注者   | 株式会社あつまるホールディングス                         | カテゴリー        | A. 環境配慮デザイン | B. 省エネ・省CO <sub>2</sub> 技術 | C. 各種制度活用    | D. 評価技術/FB |
| 設計・監理 | 大成建設株式会社一級建築士事務所<br>大成建設株式会社工事監理一級建築士事務所 | E. リニューアル    | F. 長寿命化     | G. 建物基本性能確保                | H. 生産・施工との連携 |            |
| 施工    | 大成建設株式会社                                 | I. 周辺・地域への配慮 | J. 生物多様性    | K. その他                     |              |            |

## 養蚕業を最先端技術で復興する世界初、世界最大規模の工場



鳥瞰



配置図

### 里山の風景になじむ建築

かつて養蚕業の盛んであった山鹿市に、地域復興を目指した周年養蚕工場の計画が立ち上がった。桑葉から餌までの加工、繭ができるまでを一貫して管理でき、クリーンな環境で年間を通じて安定した蚕の飼育を可能とする工場。高水準のクリーンレベルが求められる製造室を中心に、オフィスやカフェテリアを周囲に配し、山間の風景になじむよう、伝統的な瓦屋根をイメージした「いぶし銀」で包みこむ外装に。敷地は統廃合により使われなくなった小学校跡地であり、その既存緑地をできる限り保全した計画としている。



計画地：旧広見小学校跡地



山鹿市の伝統的な街並(豊前街道)

### 内外を連続する空間構成

従業員の日常動線の一部にソファ等や、ラウンジとしても利用できる。この空間はカフェテリア・オフィスと外部をつなぐバッファゾーンでもあり、快適な室内環境を確保している。



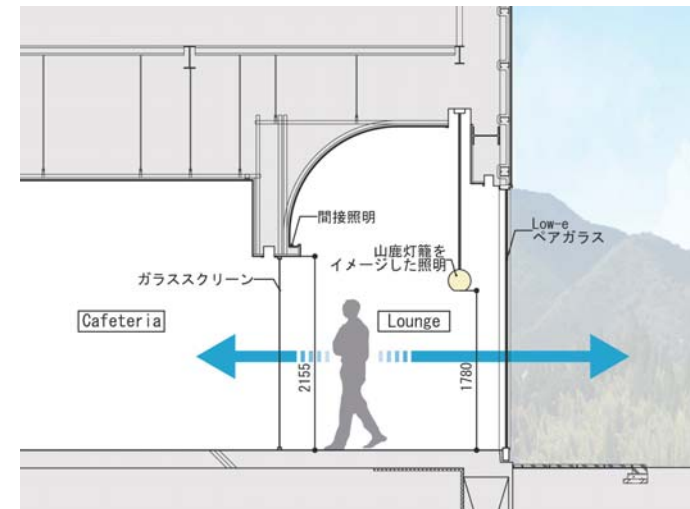
ラウンジ



カフェテリア



オフィス



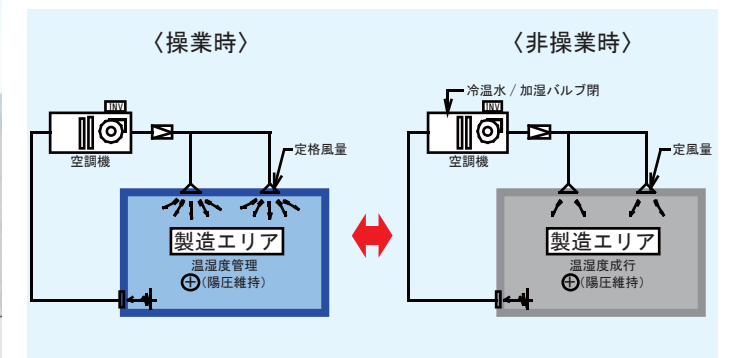
ラウンジ矩計図

設計担当者

建築：横溝成人、橋爪宏直/構造：島村高平、寺嶋知宏、中野義達/設備：渋谷大介、奥津健治/電気：渋谷大介、遠藤晃

### 空調非稼働時モードによる省エネルギー (A)

クリーンルームの空調設備には、夜間等の非稼働時において低風量・温調停止を行う「非稼働モード」を設け、非稼働時に陽圧のみを維持した省エネ運転を行うことができる。

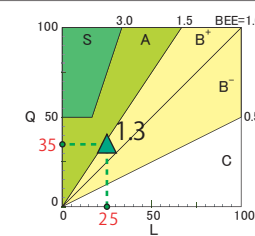


稼働時/非稼働時の設備システム

|       |         |
|-------|---------|
| 建物データ |         |
| 所在地   | 熊本県山鹿市  |
| 竣工年   | 2017年   |
| 敷地面積  | 13,737㎡ |
| 延床面積  | 3,822㎡  |
| 構造    | S造      |
| 階数    | 地上1階    |

|          |      |
|----------|------|
| 省エネルギー性能 |      |
| BPI      | 0.60 |
| BEI      | 0.77 |

|                 |  |
|-----------------|--|
| CASBEE評価        |  |
| B+ランク           |  |
| BEE=1.3         |  |
| 2016年度版<br>自己評価 |  |



### 主要な採用技術 (CASBEE準拠)

- Q2. 3. 対応性・更新性 (高階高 (7.0m)、天井裏ダクト配管スペース)
- Q3. 1. 生物環境の保全と創出 (外構緑化、既存緑化保全)
- Q3. 2. まちなみ・景観への配慮 (山鹿の風景に呼応する建築、山鹿の伝統文化継承)
- Q3. 3. 地域性・アメニティへの配慮 (山鹿灯籠をモチーフとした照明、開放的なラウンジ)
- LR1. 1. 建物外皮の熱負荷抑制 (バッファ空間としてのラウンジ、遮熱フィルム付ペアガラス、高気密、高断熱)
- LR1. 3. 設備システムの高効率化 (A、LED照明)